

令和8年度和光市立第三中学校グランドデザイン

＜校訓＞
健康な体 豊かな心 たゆまぬ学習



校章の由来
周囲の輪は和を象徴しています。また、校訓の体・心・学を中心にして、健康と心情の調和を各二枚の学問に関係あるしおりの代表的な公孫樹の葉で示しています。

第4期埼玉県教育振興基本計画
～豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育～

第2期和光市教育振興基本計画
生涯にわたる自発的な学びと、豊かで健やかな人生を支援する教育

学校教育目標 「気づき・考え・挑戦する」

～新時代を生きる力を創造する～

＜目指す学校像＞

- ◎生徒が意欲を持ち、自主的・主体的に活動する学校
- ◎保護者・地域から信頼され、開かれた学校
- ◎教職員がチームになって教育活動を進める学校
- ◎落ち着いたのがあるきれいな学校



＜目指す生徒像＞

- ◎よりよい未来に向けて、自分で考え、自分で選択し、最後までやり遂げる生徒
- ◎自他の生命を尊重し、思いやりと感謝の心を大切にする生徒
- ◎自分の夢や理想の現実に向けて挑戦する気持ちを持ち、一生懸命に取り組む生徒



＜目指す教師像＞

- ◎教育に情熱を持ち、一人一人の生徒を大切にする教師
- ◎豊かな人間性を育み、専門性の向上を目指す教師
- ◎多様性を認め、相手の立場に立って考えられる教師
- ◎教育公務員としての自覚と責任を持ち、誰からも信頼される教師



指導の重点と主な取組（手立て）

（1）新時代を生き抜くための知識・技能の充実・向上

- ①生徒の実態調査に基づき、学習意欲と学力を確実に伸ばす取組
- ②自立する力の育成を目指した進路指導・キャリア教育の推進



（2）豊かな心の醸成を図り、生徒の自主性と社会性を育みウェルビーイングの向上を目指した教育活動の推進充実

- ①全教育活動を通じて、豊かな心の育成を目指した道徳教育の充実
- ②自主的、自律的な態度の育成を目指した学年・学級経営を推進
- ③教育環境の充実と健康や体力づくりの推進



（3）多様な教育的ニーズに基づく適切な対応・支援と、生徒一人一人の可能性を引き出す活動の構築と充実

- ①あらゆる立場の生徒の教育支援と、インクルーシブ教育の推進
- ②小中連携を軸とした積極的な生徒指導及び教育相談の推進。



（4）社会に開かれた教育課程の周知と、学校・家庭・地域の連携・協働によるコミュニティ・スクールの充実

- ①学校運営協議会を中心に家庭や地域社会との連携



（5）教職員の資質・能力の向上を目指した研修等の充実と働き方改革の推進

- ①教師の資質能力の向上を目指した教育実践の推進
- ②教職員が教育の質の向上を目指した働き方改革の推進
- ③時間外在校等時間の縮減及びワーク・ライフバランスや働きがい等に関する目標
 - ・1箇月時間外在校等時間が45時間以下の割合を100%にする、1年間における1箇月時間外在校等時間の平均時間を30時間程度にする。

